

業務用の薬品を一般消費者向け製品に。 特注した機械を導入し、自社商品を販売！



有希化学株式会社

📍 新潟県新潟市江南区両川2-3927-21

☎ 025-282-9333

🌐 <https://www.yuki-chemical.com/>

■ 化学工業



有希化学株式会社



会社WEBサイト

私たちについて

食品製造、金属加工、酪農分野まで、 洗浄の事なら何でもお任せ！

1968年の創業以来、工業薬品全般はもちろん、金属表面処理薬品や食品製造業の衛生洗浄剤、醸造や酪農、飲料関連の洗浄など、さまざまな洗浄品の製造や洗浄システムの構築を請け負ってきた。洗浄剤をゼロから開発することが可能な、県内でも数少ない企業でもあり、顧客に合わせた洗浄剤を提案。自社で製造から販売まで一貫生産できる強みを活かし、幅広い提案力で県内の同業者を牽引してきた。また、食品分野においてはHACCPインストラクターが在籍しており、洗浄剤の販売だけでなく衛生管理や再現性の高い洗浄についてのサポートも好評を得ている。



きっかけ

プロ用の洗浄剤を民間転用！ 自社商品のさらなる開発を目指す

洗浄品の製造、販売業者として一定の評価を得てきた有希化学。さらに販路を拡げようと、業務用に取り扱っていた性能の良い洗浄品を一般の方にも使ってもらえないかと考え、一般消費者向け商品の開発を検討していた。

しかし、当時製造していた業務用の洗剤は1トンや20リットルなどの一般消費者は



使わない量ばかり。一般消費者向け製品は300mlや500mlなど少量のボトルが多く、それまで使っていた製造設備では対応が難しい状況だった。そのため、一般消費者に向けた製品を作るには、新しい充填機器などの設備導入が急務とされていた。



取組の内容

大小の容器、粘度の高低など、 幅広く対応できる充填機を開発

液体を容器に移す充填機は数あれど、洗剤用の充填機には様々な機能が求められる。洗剤を容器に充填する際、泡立ってしまうことで規定量が入る前にあふれてしまうこともそのひとつ。そこで、これらの課題を解決するため、メーカーと連携し、新

しい充填機の共同開発に着手。充填機のノズルを自由に上下させる機能や、充填中に液量を変化できる機能、洗浄ノズルの口に開閉弁を付けるなどで問題をクリアした。また、液体からジェルまで異なる粘度や、スクラブの有無といった、さまざまなタイプの洗剤を同じ機器で充填可能にすることにも苦労した。薬品によっては使えない金属もあるため、使用する材料も細かく指定。製造効率も考えた3連式の半自動充填機を完成させた。その後、導入した充填機を使って車をジェルで洗う「パーフェクトボディジェル」や布マスク専用洗浄剤「マスクのミカタ」などの自社製品を開発し発売。カーシャンプーは大手自動車製品ショップでの販売が決まるなど、一般消費者向け商品の発売を開始した。



その後の展開

B to B to Cを狙って 販路拡大を目指す

初めて一般消費者向けの商品を開発して痛感したのは、パッケージデザインや、カタログ、ニュースリリースといった販促ツールなど、製造以外の商品デザインやマーケティングの重要性。業務用の製品は品質と価格の2つが重視され、パッケージデザインなどはあまり求められない。一方、一般向け商品は数種類の容量が必要だったり、デザイン設計が必要だったり、作って終わりではなかった。こうした経験から、得意な商品開発は自社で行いながらも苦手なパッケージや宣伝、販売店への営業などは専門業者に依頼している。しかし、最終的には自社で担える体制を作りたいと考えているため、業者の進め方を間近で見学させてもらっている。また、全国を視野に入れた場合、既に販売網を持っている業者とパートナーシップを結んだ方が早く確実に販売できるため、PB、OEM、ODMの営業にも注力。今後はさらに販路を拡げていきたいと考えている。



message

新しい充填機を導入したからこそ、一般向け製品の製造を請け負えるように。製造の幅が広がったおかげで、今まで以上にお客様に合わせた洗浄品の提案ができるようになりました。

化成品事業部 部長 寺床 竜二氏